

令和元年度事業報告

I. 法人の概要（令和2年3月31日現在）

法人の名称	学校法人 温知会
住所	福島県会津若松市鶴賀町1番5号
開設	昭和43年3月1日
設置する学校	(1) 仁愛高等学校 (2) 仁愛看護福祉専門学校
法人事務局職員	2名（うち1名嘱託職員）

II. 設置校の概要

1. 仁愛高等学校

(1) 創立年月日 昭和43年4月1日

(2) 設置学科及び内容（令和元年度）

学科名	1学年 生徒定員	入学 資格	修業 年限	卒業時の 資格	免許授与権者
第一看護科	40名	中 学 校 卒 業	5年 (高校3年) (専攻科2年)	高校卒業 (3年次) 専攻科修了 看護師国家試 験受験資格	厚生労働大臣 (国家試験)
第二看護科	40名		3年	高校卒業 准看護師試験 受験資格	県知事 (県試験)
看護専攻科	40名	高校卒業 准看資格	2年	専攻科修了 看護師国家試 験受験資格	厚生労働大臣 (国家試験)

(3) 教職員数（平成31年4月1日現在）

校長 1名、教頭 1名、副校長 1名(兼)、教諭 16名、
助教諭 13名、講師 68名、事務員 4名 合計 104名

2. 仁愛看護福祉専門学校（看護科・介護福祉科）

（1）創立年月日 昭和54年4月1日（看護科）

開設年月日 平成21年4月1日（介護福祉科）

（2）課程及び内容

学科名	課程名	定員	入学資格	修業年限	卒業時の資格
看護科	3年課程 (医療専門課程)	40名	高等学校卒業	3年	看護師国家試験受験資格、保健師助産師学校受験資格、大学編入学
介護福祉科	2年課程 (教育社会福祉分野)	40名	高等学校卒業	2年	介護福祉士 (平成27年入学者から介護福祉士の国家試験受験資格)

（3）教職員数（平成31年4月1日現在）

- ① 看護科 校長 1名、副校長 2名、看護専任教員 8名
事務員 2名、講師 71名
合計 84名
- ② 介護福祉科 校長 1名(兼)、副校長 2名(兼)、介護専任教員 4名
事務員 1名、講師 21名
合計 29名

3. 施設の概要

(平成31年3月31日現在)

	種別	面積 (㎡)	所有者
土地	仁愛高等学校 学校敷地用地	8,415.13	会津若松市鶴賀町1番5号 学校法人 温知会 理事長 南嘉輝
	仁愛看護福祉専門学校 学校敷地用地	755.06	
	屋外運動場	8,695.38	
	研修所用地	4,767.00	
	寄宿舍	1,119.41	
	合計	23,751.98	
	本科校舎	2,356.15	同上

校 舎	看護専攻科校舎	703.24	
	専攻科校舎	1,152.99	
	仁愛看護福祉専門学校校舎	1,200.09	
	屋内運動場	729.59	
	小計	6,142.07	
付 属 施 設	研修所	608.00	同上
	寄宿舍	761.32	
	小計	1,369.33	
	建 物 合 計	7,511.40	

* 仁愛看護福祉専門学校介護福祉科

土 地	学校用地	10,000.00	会津若松市東栄町3番46号 代表 会津若松市長
建 物	介護福祉科校舎	3,627.54	同上
付 属 施 設	附属プール	350.00	同上

(市有財産使用貸借契約締結 H20.10.1 20年 無償貸与)

2. 人事関係

i 仁愛高等学校(平成31年4月1日付)

(1) 採用 教諭(保健体育)

助教諭(看護)

(2) 出向受 ①助教諭(一般財団法人温知会より) (1年延長)

②助教諭(一般財団法人温知会より)

①助教諭(一般財団法人温知会より)

(3) 出向戻(令和2年3月31日付)

①助教諭(一般財団法人温知会へ)

②助教諭(一般財団法人温知会へ)

③助教諭(一般財団法人温知会へ)

II 仁愛看護福祉専門学校(令和2年3月31日付)

(1) 退職 看護科事務係長

3. 福利厚生

・ インフルエンザ予防接種

教職員	高校→	29名	看専	16名
高等学校学生・生徒	→	197名	(参考)	
専門学校学生	→	61名	(参考)	

4. 移転新築事業計画進捗報告

移転新築事業計画書(概要)案

1) 移転新築する施設及び課程・定員等

① 仁愛高等学校(検討中)

- ・ 第一看護科(5年一貫看護師課程):(定員:40名×5学年=200名)
- ・ 第二看護科(3年准看護師課程) : (定員:40名×3学年=120名)
- ・ 看護専攻科(2年看護師課程) : (定員:40名×2学年= 80名)

② 仁愛看護福祉専門学校

- ・ 看護科 : (定員:40名×3学年=120名)
- ・ 介護福祉科 : (定員:40名×2学年= 80名)

③ 共用施設

- ・ 体育館
- ・ 図書館及び自学自習スペース
- ・ 情報処理室
- ・ グラウンド
- ・ 市民開放講座等に開放する多目的施設
- ・ 学校職員、学生及び来校者用駐車場
- ・ 学生・生徒用駐輪場
- ・ 食堂、売店(コンビニ)、自販機及び休憩スペース等厚生施設の設置
- ・ コンコース(校門から前庭、玄関まで)
- ・ その他(会津大学への教室貸し出しなど)

2) 事業者 学校法人温知会・・・理事長 南 嘉輝

4) 計画概要

① 事業目的

仁愛高等学校は昭和43年に現在地に建築され、その後、増築を重ねて今日に至っている。6年前の3.11東日本大震災においては、仁愛看護福祉専門学校を含め大きな被害も無く幸いであったが、校舎の老朽化はいたる所で進んでおり、学生・生徒の安全な学習環境を確保するため耐震基準に沿った施設の整備は喫緊の課題となっている。

また、仁愛高等学校は平成30年に創立50周年を迎えることから、半世紀を祝う一大記念

事業として移転新築の機運が関係者の中で盛り上がりを見せた。

このようなことから移転を契機として、これまで以上に魅力ある学校づくりに尽力し、医療の高度化に伴う看護師、介護福祉士に求められるレベルの高い知識と技術を持つ学生 生徒を育成し、会津地域の医療・福祉の維持向上へ貢献するという本校の使命を達成するためにも新たな土地への移転新築を進めることとしたものである。

②学科改編

移転新築にあたっては今後一層進展するであろうここ会津地域の少子化及び超高齢社会の到来という社会の変化を考慮するとともに会津中央病院グループのニーズに応じた学科改編が検討されるべきである。

ア 仁愛高等学校は看護師養成の単科の高等学校ということで応募者が限定されることから少子化の影響を受け易く、現行の学科での定員の確保は厳しい状況にある。

学科改編の考え方として、現行の看護科1学年2クラスを

- i 看護科1クラスと新たな学科1クラスとする。
- ii 看護科1クラスのみとする。
- iii 編成は現行どおりとして生徒定員を減ずる。

などの方策があり、現在鋭意検討中である。

イ 仁愛看護福祉専門学校看護科は、少子化の一層の進展に危機感を抱く大学がその 存続のために看護学部の増設に走るという影響を諸に受け、看護専門学校への希望 者が激減するという事態に直面している。しかしながら、専門学校の特色であり、利点の一つである 3年課程であること、卒業までの学費が大学の3分の1程度で済むこと、看護師国家試験合格率が高いという実績を誇るといった専門学校の長所を生かし、今後も会津地域の医療を支えるために本校看護科を継続するという方向は変わらない。

ウ 介護福祉科については、社会全体の介護離れの影響を受け応募者は激減している。

しかしながら、応募者は今が底の状況である。今後、老人保健施設等で働く介護福祉士不足の解消のために国策として報酬増など待遇面の改善が図られることやここ会津の高齢社会のますますの進展を考えた時、施設で働く介護福祉士を養成することは社会の責任であり、その一端を担い介護福祉科を今後も継続する方向が適切と考える。